

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・取得原価基準によっている。

その他の有価証券・・・市場性のある有価証券は時価により評価する基準を採用している。

(2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	300,000,000	0	0	300,000,000
小 計	300,000,000	0	0	300,000,000
特定資産				
会員預り金積立預金	105,300,000	0	3,900,000	101,400,000
代位弁済準備積立預金	422,075,002	0	12,263,405	409,811,597
割戻保証料積立預金	20,000,000	0	0	20,000,000
退職給付積立預金	2,500,000	0	0	2,500,000
小 計	549,875,002	0	16,163,405	533,711,597
合 計	849,875,002	0	16,163,405	833,711,597

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	300,000,000	(0)	(300,000,000)	(0)
小 計	300,000,000	(0)	(300,000,000)	(0)
特定資産				
会員預り金積立預金	101,400,000	(0)	(0)	(101,400,000)
代位弁済準備積立預金	409,811,597	(0)	(409,811,597)	(0)
割戻保証料積立預金	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
退職給付積立預金	2,500,000	(0)	(2,500,000)	(0)
小 計	533,711,597	(0)	(432,311,597)	(101,400,000)
合 計	833,711,597	(0)	(732,311,597)	(101,400,000)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

	種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
1	SMBC 日興証券円貨建仕組債	100,000,000	97,920,000	△ 2,080,000
2	クレディアグリコル CIB 円貨建仕組債	100,000,000	99,890,000	△ 110,000
3	オーストラリアコモンウェルス銀行債	100,000,000	97,930,000	△ 2,070,000
4	SMBC 日興証券円貨建仕組債	100,000,000	89,500,000	△ 10,500,000
5	大和証券デュアルレンジャー債	100,000,000	101,020,000	1,020,000
6	SMBC 日興証券円貨建仕組債	100,000,000	93,420,000	△ 6,580,000
7	SMBC 日興証券円貨建仕組債	100,000,000	88,470,000	△ 11,530,000
8	ムラヨーロッパファイナンス債	100,000,000	93,140,000	△ 6,860,000
9	パークレイズバンクビークル債	50,000,000	48,615,000	△ 1,385,000
	合 計	850,000,000	809,905,000	△ 40,095,000

5. その他

資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- (1) 経常費用のうち、一部の役員報酬、給料手当及び福利厚生費について従事割合（保証事業費70%、管理費30%）を適用、また、消耗品費、賃借料（家賃・コピー機・電話機）及び共益費について使用割合（保証事業費70%、管理費30%）を適用している。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細
なし